

# 森林を活かすしくみ

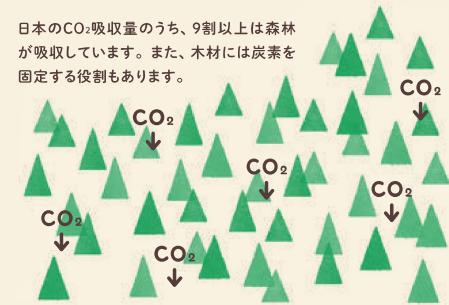
## “森林環境譲与税”を活用した森林の整備

日本の森林は、国土の約7割。この豊かな森林が持つ多くの機能を活かすには、森林をしっかりと整備していくことが必要です。

しかし、林業の採算性の低下や、所有者が不明な森林の顕在化、担い手の不足などにより、手入れ不足の森林が増えています。

このような中、令和元年度に、市町村による森林整備等の新たな財源として「森林環境譲与税」の譲与が、市町村が私有林の経営管理を受託する仕組みとして「森林經營管理制度」がスタートしました。

日本のCO<sub>2</sub>吸収量のうち、9割以上は森林が吸収しています。また、木材には炭素を固定する役割もあります。



### 温室効果ガス削減に。

木の根は土を固定して土砂崩れを防ぐとともに、下草や落葉・枝などは表土が流れ出るのを抑えています。



### 災害や 土砂崩れを防ぐ。

雨水が落ち葉を通して土中にゆっくり浸透することで、川への急激な流出を緩和とともに、水を浄化しています。



### 雨水を地中に 浸透させる。

## 森林の代表的な機能

環境保全や防災、水の浄化など、森林はさまざまな場面で私たちの暮らしを支えています。

### 森林環境税の仕組み

国民の皆様から納稅いただいた「森林環境税」は、国を通じて「森林環境譲与税」として全国全ての市町村と都道府県に配分され、森林經營管理制度を始めとする森林整備やその促進のための取組に活用されます。  
(年間総額約600億円)

森林環境税・  
森林環境譲与税の  
詳細は



### 森林環境税

年間1,000円を個人住民税に上乗せして徵收



納稅義務者 約6,000万人強

### 森林環境譲与税

國から市町村と都道府県に譲与



私有林人工林面積  
林業就業者数  
人口により按分

森林整備、人材育成、木材利用、普及啓発の取組に活用

森林環境税・  
森林環境譲与税の  
詳細は



### 森林經營管理制度

森林所有者自らが森林の經營管理を実行できない場合に、市町村が森林の經營管理の委託を受け、  
① 林業經營に適した森林は林業經營者に再委託  
② 林業經營に適さない森林は、市町村が管理を実施する仕組みです。

森林經營管理制度の  
詳細は



意向調査

經營管理  
委託

林業に  
適した森林

經營管理を  
再委託

林業に  
適さない森林

自ら管理

### お問い合わせ

[森林環境譲与税の取組の実施や森林經營管理制度に関する事]

林野庁 森林整備部 森林利用課 森林集積推進室 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話 03-6744-2126

[森林環境税・森林環境譲与税の仕組みに関する事]

総務省 自治税務局 市町村税課 東京都千代田区霞が関2-1-2 電話 03-5253-5669

令和6年度スタート

森林環境税  
年間 1,000円/人

納稅

森林環境  
譲与税の  
財源



全国の市町村で  
森林環境譲与税を  
活用して、  
森林を持続的に  
活かしていく取組が  
広がっています

## 森林の整備

### 静岡県小山町

平成22年の台風被害を契機に森林の災害防止機能への認識が高まっています。そのため、森林經營管理制度により、森林所有者へ意向調査を実施するとともに、手入れ不足の私有林の間伐等を行っています。



### 秋田県大館市

森林經營管理制度等の創設を機に市の体制を充実させ、秋田スギのふるさととして、森林整備やその促進に関する幅広い取組を推進しています。令和3年度には、新たに78.6haを市に集積、1.2haを林業經營者に再委託したほか、ドローン活用による現況調査等を実施しました。



### 高知県いの町

里山地域の竹林の拡大や荒廃に対応するため、竹の伐採やヤマザクラ等の植栽を実施しています。竹林改良、下刈り等の実施による景観の改善を通じて、住民の里山地域への関心の高まりにつながっています。



間伐等の整備で、明るい森林へ  
継続的な森林管理の、担い手づくり

## 人材の育成

### 愛知県岡崎市

森林整備の担い手を育成するため、間伐等に興味がある山主や森林ボランティア希望者向けに、森林整備の知識や技術が習得できる講座を開催しています。令和3年度に開催した講座には、合計で21名が参加し、座学や実習により森林整備について学びました。



### 島根県美郷町

新たな担い手の確保に向けて、町や林業事業体等が連携して、パンフレットの作成や農林大学校の学生向け説明会の開催等により、町の林業の魅力をPRしています。また、林業作業員の労働環境の改善のため、安全装備品の経費を支援しています。



地域の木材利用等で、森林を身近なものに  
木材の利用や普及啓発

### 神奈川県川崎市

木の良さを身近に感じられる「都市の森」の実現に向け、公共建築物や民間建築物への木材利用、地方創生に資する連携事業等を展開しています。産学官共同研究施設や店舗等の木質化支援、五感で木を体感し、木への興味を促す市民向け普及啓発イベントを実施しています。



### 岡山県岡山市

木材利用を通じて、住民に森林整備への理解を広めるため、放課後児童クラブ等の公共施設の木造化・木質化や、市立高校の生徒が授業の一環として木製のベンチを制作し、小学校や幼稚園に寄贈する取組等を進めています。

